

会 議 要 旨

会 議 の 名 称	令和元年度第1回川越市社会福祉審議会
開 催 日 時	令和元年5月7日(火) 14時~15時40分
開 催 場 所	川越市環境プラザ 3階 研修室
出席者(委員) 氏名(人数)	岡田委員、市川委員、中川委員、大嶋委員、原島委員、柴山委員、木内委員、佐藤陽委員、平野委員、宮島委員、小室委員、廣瀬委員、天野委員、芝波田委員、石橋委員、新井委員、佐藤智明委員、山田委員、大平義次委員、岸澤委員、内田委員、西村委員、石川委員、本郷委員、村上委員、長峰委員、米谷委員、柴田委員、崎委員、佐藤智彦委員、島田委員、田中委員、圓岡委員、高野委員(34名)
欠席者(委員) 氏名(人数)	荻野委員、小寺委員、野村委員、頼委員、大平泰行委員、得丸委員、関谷委員、元山委員、小原委員、熊谷委員、小川委員、小笠原委員、森田委員、原委員、藤倉委員(15名)
傍聴希望者	0名

会議次第	<p>(開会前) 委嘱書の交付</p> <p>1 開会</p> <p>2 委員紹介</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 委員長・副委員長の選出</p> <p>(2) 専門分科会委員選出</p> <p>(3) 平成30年度事業報告及び令和元年度事業予定について</p> <p>① 全体会・・・・・・・・・・・・・・・・資料1</p> <p>② 民生委員審査専門分科会・・・・・・・・資料2</p> <p>③ 地域福祉専門分科会・・・・・・・・資料3</p> <p>④ 身体障害者福祉専門分科会及び同審査部会・資料4</p> <p>⑤ 児童福祉専門分科会・・・・・・・・資料5</p> <p>(4) 市の社会福祉関連施策について</p> <p>① 川越市手話言語条例について・・・・・・・・資料6</p> <p>② 介護に関する入門的研修について・・・・・・・・資料7</p> <p>③ こども未来部療育支援課の新設及び川越市児童 発達支援センターの開所について・・・・・・・・資料8</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
	配布資料

議 事 の 経 過	
事務局	<p>委嘱書交付</p> <p>市長挨拶（後藤部長代読）</p> <p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議の公開についての承諾 ・ 会議資料の確認 ・ 過半数の委員出席による会議の成立の報告 <p>2. 委員紹介</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 委員長・副委員長の選出</p> <p>○委員長に佐藤委員、副委員長に小室委員を選出。</p> <p>(2) 専門分科会委員選出</p> <p>○別紙の通り選出</p> <p>(3) 平成30年度事業報告及び令和元年度事業予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 全体会 ② 民生委員審査専門分科会 ③ 地域福祉専門分科会 ④ 身体障害者福祉専門分科会及び同審査部会 ⑤ 児童福祉専門分科会 <p>○資料1～5に基づき全体会、各専門分科会及び審査部会について各所管課から報告を行う。</p> <p>質問・意見⇒なし</p>
障害者福祉課 職員	<p>(4) 市の社会福祉関連施策について</p> <p>① 川越市手話言語条例について</p> <p>○資料6に基づき、説明を行う。</p> <p>質問・意見</p>
委員	<p>●手話ハンドブックについて多国籍対応はあるのか。</p>
障害者福祉課 職員	<p>⇒手話の種類は日本においてもいくつかある。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">日本手話…日本語と英語のように語順が変わる 日本語対応手話…語順は概ね日本語のまま、歌などはこちらが多い</p>

議長	<p>世界的にみて国際手話というものもあるが、言語を考えた場合、日本語や英語のように同じものとして認識できないところがある。まずは、川越市内に在住・在勤している方へのアプローチということで考えている。</p> <p>●2020年オリンピック・パラリンピック大会を見据えた考えについてはいかがか。</p>
障害者福祉課職員	<p>⇒まずは現に川越市に在住・在勤の方へのコミュニケーションツールとして作成したいと考えている。今後、オリンピック・パラリンピック大会を見据えたアプローチも考えていきたい。</p>
介護保険課職員	<p>② 介護に関する入門的研修について ○資料7に基づき、説明を行う。</p>
委員	<p>質問・意見 ●主催は市で行うということだが、修了証等はあるのか。</p>
介護保険課職員	<p>⇒4日間の研修ののち、最終日に修了証を渡す予定。修了証を渡し、介護分野での就労を希望する方については、介護施設・事業所とのマッチング支援を実施する。</p>
療育支援課職員	<p>③ こども未来部療育支援課の新設及び川越市児童発達支援センターの開所について ○資料8に基づき、説明を行う。</p>
委員	<p>質問・意見 ●窓口の事務方職員の専門性をどう高めるか、どう担保するのか。</p>
こども未来部長及び療育支援課職員	<p>⇒窓口としては、専門性という意識のもと療育支援課を設置したところである。職員体制としては、保育士・保健師・社会福祉士に加え、理学療法士・言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士・看護師等をセンターとして採用し、こどもや家族に関する情報を共有し、長期的に支援する体制を作っていく。事務方職員の専門性については、現場に足を運ぶ等、今後も研鑽していく。</p>

事務局	4. その他 ○特になし 5. 閉会
-----	------------------------------

※会議終了後、公募委員の圓岡氏よりシンポジウムの紹介あり